



声かけあって  
事故を起こさない!  
起こさせない!  
目指そう  
安全・安心・楽しい  
森づくり活動を!!

## contents

★5月例会案内：狩留家金比羅山  
(開催日 5月24日)  
..... 2

### ★各部会報告

里山部会：間伐材搬出他

クラフト部会：狐原桜まつり他

環研：バイオトイレを移設  
..... 3

### ★3月例会報告：

森林の役割と里山利用について  
..... 4~5

### ★第4回もりメイトキッズ報告

..... 6

### ★3月例会アルバム

イベント指導員募集!  
..... 7

### ★5月・各部会の活動予定

今年度「もりメイトキッズ」ご案内  
..... 8



間伐材の製材研修



ロープウインチ集材研修



支障木、笹藪の除伐  
(刈払機の活用)



掛かり木伐倒  
(チルホール活用)

里山&クラフト合同例会は初の試み。活動も多様! P4, 5にて報告

私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ゆめみらい株式会社
- ◆イオンリテール株式会社 イオンスタイル広島府中  
(イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン)
- ◆(有)ジェイ・アセット・マネジメント
- ◆公益信託 富士フィルム・グリーンファンド

《 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 》

### 『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

**みんなで森づくり**：健康で生き生きした森を育てます。  
**森を育てる技術を磨く**：森づくりを学び、日々実践・研鑽。  
**森から学ぶ**：人と森との関わりを学びます。  
**森の恵みを伝える**：恵みを利活用し、拡げる活動。

### 例会

倶楽部のメイン行事(原則第4日曜日)  
地域と共に活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は1997年から活動している団体です。  
広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに  
多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加  
してみませんか。私たちはあなたの力を待っています!

広島市民賞、ひろしま県民活動県知事賞、広島ユネスコ活動奨励賞、  
全国林業普及協会会長賞など受賞歴多数。

## 5月地域貢献プロジェクト例会【担当4班】



## 「狩留家自然の森公園」構想に協働しよう。

- ◆会 場：【狩留家琴平山城郭】安佐北区狩留家町
  - \* 集合場所は《狩留家集会所》広島市安佐北区狩留家町 3144。後、乗り合わせで現地に向かいます。
- ◆日 時：5月24日（日曜）9時00分～15時00分小雨決行
  - \* 担当班のメンバー＆リーダーは8時30分までに集合してください。
- ◆持参物：山の道具・名札・弁当・飲み物（汁碗お持ちください）
  - \* 「NPO 法人狩留家」の皆様より、汁物のご提供を申し受けております。
- ◆申込み：5月13日（水）までに各班長へ連絡。
  - \* 賛助会員・その他参加者の方は事務局へ電話かメールでご連絡ください。

※「NPO 狩留家」は2012(平成24)年に設立され、狩留家の活性化を目的に「最期まで安心して住み続けられる狩留家」を目指し活動されております。今後活性化の施策として、

- ①狩留家駅周辺にパーク＆ライド機能 ②狩留家に「自然の森公園を開設」に取り組まれています。今回は、昨年に引き続き NPO 狩留家理事長の黒川様と協議を重ね「自然の森公園」の琴平山・金毘羅さん周辺の景観整備を行います。

当倶楽部も地域貢献プロジェクトの一環として協働します。多数の倶楽部員の参加お待ちしております。

## 「狩留家の歴史」

狩留家は江戸時代後期三篠川沿いや賀茂郡からの物資の集積場として繁栄してきた町です。西八幡神社やご本尊など多くの史跡や広島城築城の時の古道など中世を感じさせる町です。

地名発祥として「狩留家は昔、皇室の領地で稲置狩倉が設けられたことによる」と広島県市町村合併史に記載されています。

「狩」をして「留」まる「家」すなわち「狩留家」

～NPO 狩留家ホームページより引用～



●案内職: 狩留家集会所（駐車場）⇒活動場所（車 or 徒歩）



荒れ放題の竹林を整備



作業を終え琴平山山頂にて；昨年の例会から

\* 6月は総会の月です。詳細は6月号にて案内いたします。



■4月12日(日) 落葉広葉樹が芽吹き新緑の眩い小川フィールドにて、間伐材の製材(3月例会時の間伐材)・ロープウインチ利用し間伐材搬出(例会時除伐したコナラ)・薪用玉切り(40cm)と椎茸原木へ加工。竹炭窯出し(3月の枯竹の炭焼き)。農業用水路の点検と清掃を行いました。製材とロープウインチの作業は3月例会時の復習も兼ねましたがスムーズに作業が進み、枯竹の竹

炭の出来栄えもよく里山の成果品が得られました。また、日ごろ部会活動にお世話頂いている新宅様より竹林のタケノコ堀の申し出、フィールド内の椎茸楯木より香信椎茸(傘が大きく開いた)の採取と、新緑のフィトンチッドに囲まれたフィールドで元気を頂いた活動でした。春の里山の恵みである椎茸・タケノコは帰宅後の食卓を飾り美味しく頂きました。5月は竹炭焼き(竹酢)7:30火入れ。チェーンソーの体験・練習会、活動小屋の整備を行う予定です。



製材作業



間伐材搬出



タケノコ堀り

■4月活動報告

クラフト部会長 岩田 幸信



受付: 左・中村さん 中: 谷増さん 右: 鋤田さん  
~狐原桜まつり~

新年度に入り、心を新たにしてクラフト部会を開催しました。4日(土)は、新しい作品及び旧来の作品のブラッシュアップの提案があり、試作品製作を、5月23日・24日にひろしまゲートパークで開催される「はなのわマルシェ」の試作品もあれやこれやと話し合いながら作成しました。

また、19日(日)初めてのクラフト部会の日曜開催となりましたが、引き続き試作品製作に翻弄されながら、楽しく充実した活動でした。5日(日)は、狐原山桜まつりに参加。桜が満開の

中、オープニングセレモニーの狼煙から始まり、地元の中学生の和太鼓演奏と次から次へとステージが進行していきまして、当日は、天気も良く、北野さんからタープテントの寄付をいただき、心地よい環境でクラフト指導を行うことができました。4月参加者計8名



■4月19日(日) バイオトイレの移動 参加者9名

環研部会長 佐々木 綾子



小雨が降る中、針葉樹の森CフィールドよりバイオトイレをBフィールドに移動させる作業を行いました。トイレの枠が朽ちてなくそのまま利用可能。しかし、山道の足場が悪く、途中の丸太の橋越えや、狭い木々の合間を縫って運び出すのは至難の業、チ

ームワークで声を掛け合い、指示を出し合い無事運び出し移設しました。また、倶楽部の軽トラックを利用したので、昨年、ナラ枯れした材で製作した薪を出荷しました。

当日のキッズフィールドは、伐倒し明るくなった森をピンクのコバノミツバツツジがいままで以上に満開! 来年は是非この時期にもりメイトキッズを行いたいと思いました。



丸太橋越え。声かかって無事通過しました。



# 森林の役割と里山の利用を学ぶ 3月22日(日)

## 里山部会&クラフト部会と協働による研修例会

3月例会

in 小川フィールド(白木町)

参加者：36名



それぞれの研修は充実した学びのひと時に。終えてホッとひと息つきました。

早咲きの桜も咲き始め光は明るさを増し、春の訪れが感じられる当日、天気は午後から雨予報でしたが空も味方して、仕事日和に！

里山部会とクラフト部会合同で「小川フィールド」において「里山の多様性や循環機能」について、作業を通じて再認すると共に、作業で使用する機器操作の伝承の例会となりました。活動内容はA～D班。

### A班) ヒノキ林の掛かり木「コナラ」伐倒。

チルホールを活用し引き倒し、材は薪やシイタケ原木として利用するための処理。

### B班) 獣害対策の為に、笹藪化したエリアの除伐作業。

刈り払い機を利用した除伐活動であるが、刈り払い機の使用経験の浅い方へは取り扱い操作並びに、安全な刈り払いの基本知識についても指導。

### C班) 間伐したヒノキをロープウインチでの集材体験。

伐倒した材をどの場所へ、どのように安全に集積するか。ウインチ・滑車の設置操作を共に学びました。

### D班) 簡易製材機を活用した間伐材の製材体験 (経験者が指導)

チェーンソーの簡易製材機を操作し、間伐材をスライスし板材を製作。機械操作の難しさ機器の取り扱いについて全員が体験。

普段、中々できない体験に挑み、緊張と新鮮さが相まって充実した学びの時となったようです。また、森林の役割、里山の利用について「もりメイト号」はどう担っていきけるか、今回のような様々な作業を通して、興味が注がれ深まり、さらなるスキルアップにつながられるようにと願ってやみません。なお、倶楽部で取り組んだ部会の協働による初の例会でしたが、準備万端整えていただき誠にありがとうございました。

8:30	受付開始	
9:00	集合	班別整列
	開会挨拶	理事長 山本 恵由美
	新メンバー紹介	
	スケジュール	タイムスケジュール説明
	作業内容	作業目的 班毎の作業エリア
	安全について	作業等の注意事項 4班 佐藤
	ラジオ体操	
9:45	午前の作業開始	作業前打ち合わせ
12:00	昼食	
13:00	午後の作業開始	
14:30	作業終了	道具の手入れ片付け
15:00	反省会・閉会	各班 講評(ふりかえり)
		チェーンソーの使用状況 集合写真撮影

副理事長：富田 実



始まりはミーティングから。



初参加。育成講座30期の立川さん。



### B 班) 笹藪化したエリアの除伐作業。 下山 千賀子(4 班)

当日、集合すると多くの方々から「久しぶり！元気だった？」と声をかけていただき、また、たき火も焚かれており、心身ともに温かい気持ちになりました。

まずはリーダーから刈り払い機の使い方を教わりました。機械の扱い方にはじまり、使用時の注意点や替刃の付け替え方まで、とても丁寧に指導していただきました。いざ使用してみると…レクチャーの時とちょっと違うぞ？メーカーによって構造が異なる

ことが分かり、新たな学びとなりました。午後からはチェーンソーを使った伐倒作業でした。チェーンソーを扱うのも久しぶりで、腰が引けてしまい、先輩方から熱心な指導を受けました。なんとか無事に玉切りまで終えてほっとしました。途中で鹿を目撃したり、昼休憩にはシイタケの収穫体験もあり、とても充実した例会となりました。参加できない時もありますが、これからも無理のない範囲で継続し、地域貢献の一端を担っていきたいと思います。

### C 班) 間伐したヒノキをロープウインチでの集材体験。 佐々木 綾子(4 班)

倶楽部で購入したウインチの利用法を学び活動に役立てるべく参加を希望しました。山林で伐倒した木材は人の力で運び出すことは困難。せっかく木を切り倒してもそのまま放置されてることは少なからず見受けられます。そしてそれは豪雨や地震で土砂崩れが起きた時に脅威となって、人に襲いかかったり家屋の倒壊につながったり、川を伝い流れ込んだりします。またせっかく伐倒した木材なので、製材し板材にしたり薪にしたりと有効資源として利用することは倶楽部の方針でもあります。ウインチはエンジンの関係上、水平を保ち大木等に括り付け固定させる、エンジンのかけ方や使い方を学ぶ、ロープやワイヤー、スリングを利用して集材する等、斜面を下る場面と引き上げる場面などいくつかのパターンで行いました。1 回の講座では到底使いこなすことはできないので、繰返し利用することが必要だと思いました。



### A 班) ヒノキ林の掛かり木「コナラ」伐倒。 高田 信昭(1 班)

A 班はヒノキ林の中で掛り木となっているコナラ 2 本の伐倒です。複数の案が出ましたが、掛り木や周囲の状況から、直下に切落としたコナラの根元をチルホールで引き倒す方法が安全と判断しました。

上田さんのチェーンソー捌きでコナラを直下に切落とし根元にワイヤーロープを掛けて福本さんと私でチルホールを操作。2 本目は恵木さんがチェーンソー担当、チルホールを広瀬さん、宮浦さんの女性コンビが軽快なリズムで操作し無事 2 本とも伐倒できました。

30 号級のコナラの大木を地面に引きずるチルホール作業は、これまで経験した中でダントツの重量感があり、汗だくになって、もう限界と思ったところでバタンと倒れたのでほっとしました！！

### D 班) 簡易製材機を活用した間伐材の製材体験 上原 清美(3 班)

今回、初めてチェーンソー製材機を見て体験！森の中でブルーシートを外し機械が出てきたときに伺ったのは、まず水平にするのが大変だったということでした。山の中、土の上で水平を取るのは本当に難しかったらと思います。丸太を板状にスライスする時、先にチェーンソーにエンジンをかけてから製材機に固定します。製材機のハンドルを押すことでスライスしていきますが、少し切ったらチェーンソーが板にはまらないように楔を入れます。そしてハンドルを速すぎもせず遅すぎもせず一定の速さで押していきます。歪みのない綺麗な板ができていたので嬉しかったです。初めてで戸惑いましたが、スムーズにできるようになったら利用価値のある板がたくさんできるようになり、活動の幅も広がっていくと思います。今日の体験を是非これからは活かしていきたいと思いました。



## = 第 4 回もりメイトキッズ開催 =

主なプログラム：～ナタを使って薪わり体験、押し寿司づくり、しいたけの菌打ち体験～

★開催日：2026年 3月29日（晴れ）

★参加人数：16名(5家族)。小学生2名 未就学児6名 保護者8名、スタッフ：13名



ノコを使って木を切るぞ

■初めに「金太郎」の物語を手作りの紙芝居で読み聞かせ。次に、みんなから慕われ、力強くやさしい金太郎のように育ててほしいと願いを込め、物語の中で力強さを象徴する「薪わり」を体験しました。

まずは、フィールド内にある、径10cmほどの杉の木をみんなで手ノコを使って倒し、その材を利用して薪わりを行いました。コツをつかむと我先にと積極的に作業し、最後はロープを引っ張り無事倒すことができました。また、倒した杉の枝払いや玉切りも、子供たちがスムーズに作業したおかげでさっさと終わることができました。川原さんがリョウブや檜の間伐材でお手製ハンマーを作って下さり、玉切した杉に切れ込みしたナタを上から叩いて割って薪にしました。川原さん製作のハンマー



みんなで協力して木を倒すぞ～！



親子で力合わせ木のハンマーで薪わり体験。「えい！やあ！」



■午後はしいたけの菌打ち体験をおこないました。今回はしいたけの駒を「形成菌」にしてみました。今まで使用してた駒菌よりしいたけの発生比率が高く、自宅に持ち帰り栽培するのに育てやすいのではないかと、このことで今回初めて取り入れてみました。

子ども達と保護者が一緒に、ドリルを使いコナラに穴をあけ菌を挿入。参加者が持ち帰る以外のホダ木は陰に運び、仮伏せしました。

昨年度は約80名の方がもりメイトキッズに参加してくれました。本年度も環境保全を主とした「こどもボランティア養成講座」のプログラムを考案しています。お声かけのうえ、一人でも多くの方に参加していただきますよう宜しくお願いします。



重たいけどそっとホダ木を運ぶよ



ホダ木にドリルで穴開け作業

子供達たちが一生懸命作業に取り組み、伐採やホダ木運びで協力する姿に心を打たれました。森の中で一日中過ごしても飽きない子供達。保護者への啓蒙も含め、体験から自然を学ぶ最高の環境だと実感しました。

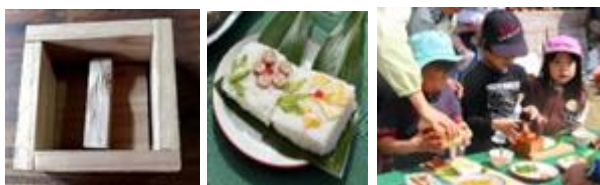
(スタッフ：平田早苗)

子供たちと一緒に伐倒からの玉切りや薪割り、椎茸の菌打ちを行いました。今回は指導員ということでしたが子供たちと二人三脚、力を合わせて行ったような感じでした。怪我無く終われてなによりでした。

(スタッフ：谷増美穂子)

### <押し寿司に挑戦！>

調理スタッフが間伐材を利用して、押し寿司の型枠作りに挑戦！子供たちが押しやすいよう工夫を凝らし、寿司の絵柄を具材で表現！毎回子供たちに料理についての学びの場を提供してますが、スタッフもあれこれと挑戦しています





**NTT 情報労連**

**指導員募集！**

**太田川学校自然体験事業**

- 時：5月16日(土)午前中のみ
- 場所：広島市森林公園

毎年、NTT 情報労連が「全国環境一斉行動」にて森林整備の活動を行っています。今年もまた、指導の依頼がもりメイト倶楽部に託されました。家族で参加されます。

- 時：5月26日(火)時間……
- 場所：広島市森林公園

太田川を利用している小学校が、森林整備を通して環境を学んでいます。今回は西区の小学校4年生73名が参加予定です。



指導員を募集しています。人に教える事は、とても大きな学びになります。是非、この機会に先輩と共に指導の勉強をしてみませんか？

■申し込み先:事務局(090-6419-7531)へ、電話かショートメールで。



# —5月— 活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください

「作りたいクラフト作品」お手伝いします！  
アイデア募集！～参加お待ちしております～

- 5月9日(土)、17日(日)。  
山本町鹿ヶ谷基地で活動します。
- 5月23日(土)は、  
ひろしまゲートパークで  
“はなのわ”に出店します。
- 連絡先：岩田 080-5751-3798



## もりメイトキッズが始まるよ～っ☆

《テーマ》 みんな生きている～みんなで森と未来をまもろう



今年度で20年目を迎えるもりメイトキッズ。環境と生物の関係をフィールドの動植物の観察や森林整備を通じて考えてみよう企画しています。参加者と一緒に未来のため今何ができるのかを考える機会になればと思っています。楽しい学び場となるよう企画中です。皆さんの参加、お待ちしております。

- 5月10日(日) 9:00～15:00
- 場所：小川フィールド  
～安佐北区白木町中三田地区～
- 活動予定：環境整備・チェーンソー体験練習  
竹炭の窯焼き(7:30火入れ)。
- 持参品：山の道具・水筒・弁当・チェーンソー
- 連絡先：佐藤 090-1682-6305  
satoken069@yahoo.co.jp



### 【2026年度もりメイトキッズ日程】

- 第1回 5月31日(日)
- 第2回 9月6日(日)
- 第3回 11月15日(日)
- 第4回 2027年1月31日(日)

- ★いずれも9:50～15:00
- ★場 所：大竹市松ヶ原(詳細はお知らせします)
- ★参加費：小・中学生 1,000円  
6歳以下の未就学児 500円  
保護者 1,500円(昼食代込み)
- ★申 込：kids@morimate-ch.com



【6月号】の会報発送作業は下記の通り実施します。どなたでも、都合のつく方はご参加ください。よろしくお願いたします。

- 日時：5月27日(水) 16:00～  
総会資料作成 16時～。引き続いて会報発送作業に取り掛かる予定です。
- 場所：広島市まちづくり市民交流プラザ 3F



## 会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

### 会員の種類

- 【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。
- 【賛助会員】：倶楽部の事業を支援するために入会した個人及び団体。

### 年会費

- 【個人会費】：3,000円
- 【企業会費】：50,000円

### お申込み方法

### 会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3  
 【ゆうちょ銀行】 1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1  
 《口座名：トクヒ）モリメイトクラブヒロシマ

下記まで電話、又はメールで  
 【電話】 090-6419-7531  
 【Email】 info@morimate-ch.com